



### 【防災看板設置】

秋田市の地域づくり交付金を利用させていただき、「御野場災害避難マップ」を南部街区公園内に設置いたしました。

地域内のイベント開催時や住民の皆さんの散歩時に見ていただき、普段から防災意識を養うよう活用させていただいており、好評を得ております。



### 【御野場絆の森事業】

秋田県の森林環境税の導入に伴う、意識づけのための交付金を利用させていただき、「御野場絆の森事業」を展開しております。河辺の山に赴き、山森の下刈り・伐採を行い、昼食には「なべっこ」と盛りだくさんの内容となっております。

切り出した栗の木等にしいたけなどの菌を打ち込み、手土産として持ち帰ります。恒例事業となっております。



### 【御野場夏まつり】

御野場のみならず、近隣の地域の皆さんからも問い合わせが来る程、定着した恒例行事であります。

日中には「流しそうめん」で、子どもたちが大変喜んでおります。夜には「かがり火」を焚き、「竿燈」や「ヤートセ」の妙技が披露され、クライマックスは、お母さんたちの浴衣を着ての盆踊りとなります。

## 南部市民サービスセンターからのお願い

新型コロナウイルス感染症対策のため、次のとおりご対応いただきますようお願いいたします。

- 発熱症状がみられる場合や体調が優れない場合の利用自粛
- マスクの着用（運動等で利用する場合も可能な範囲で着用）
- 利用施設の換気（30分に1回以上数分間）
- 利用者間の距離確保（最低1m、できるだけ2mを目安に）
- 消毒液による手指消毒や、石けん水でのこまめな手洗い

利用者の皆さまには、引き続きご理解とご協力をお願いします。

## 編集後記

新型コロナウイルス発生以来、一時終息傾向に向かわれたかに思われましたが、第2波が訪れてきたような感じがいたします。そんな中で、特に地域住民も楽しみとしておりました「なんぴあ祭り」も中止となりました。苦渋の決断でした。それもコロナウイルス対策として3密を避けるためであり、ご理解をお願いいたします。

今年度、春の異動で南部市民サービスセンターの副所長が、中島寿美子さん（右上写真）に替わりました。なんぴあでは、10時と15時に「コロナの感染対策について」の館内放送がありますが、中島副所長の若くて美しい声が流れるとなんぴあの職員も、一般利用者も、心が明るくなります。

今回第12号発行にあたり、コロナの為、行事を殆ど実施していない状況でしたが、新シリーズ（「南部各地区の取組・活動紹介」、「サークル紹介」）の為、各地区の方よりご寄稿いただいて発行することができました。感謝申し上げます。

広報委員長 鈴木久美



# なんぴあだより

第12号

発行：令和2年9月5日 南部地域づくり協議会



## 「コロナ時代」の生き方について

南部地域づくり協議会  
会長 佐藤 義明

南部地域にお住まいの皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか？

連日のマスコミ報道は、「新型コロナウイルス」の新規の感染者数と景気低迷のニュースに終始しており、不安を募っております。南部地域づくり協議会やご利用いただいておりますサークルの皆さんの活動も、中止、延期、自粛をせざるを得ない状況にあります。こうした中で私たちはどの様に生活したらいいのか考えないわけにはまいりません。3密を避け不要不急の外出をしないことだと思いますが、ウイルスに対抗する抵抗力をつけ、免疫力を向上させることも大切な事だと思います。手洗いをこまめにし、マスクを着用し、体を動かし、良く食べ、よく寝て、楽しく元気に生活を送ることが「ウィズコロナ」の時代を生き抜く一つの方法ではないかと考えております。

これからは、コロナウイルスと共に生きる時代が来たことをご認識頂き、どうあるべきか？ご家族の皆さんとお考えくだされば幸いです。



## 「仁井田地区コミュニティセンター」オープン！

仁井田地区振興会  
会長 相場 隆

仁井田地域住民の長年の要望であった、「仁井田地区コミュニティセンター」が昨年7月から着工し、今年5月に市内31番目のコミセンとして完成しました。

仁井田コミセンは、地域の中心部（前仁井田中央会館跡地）に敷地面積2129㎡、鉄骨平屋建て延べ面積792,47㎡に、和室（2室）、洋室（2室）、調理室、多目的ホール（小体育館）と談話室コーナーがあり、玄関前と庁舎裏の2か所に「秋田ふき」を植栽するスペースを設けた施設で、総事業費は537,000千円の全館冷暖房完備の環境に恵まれたコミセンです。なお、管理運営は、仁井田地区コミュニティセンター管理運営委員会（会長 相場）が、秋田市から指定管理を受けています。

去る6月27日のオープニングセレモニー（竣工式）では、「新型コロナウイルス」騒動で式を大幅に縮小して、秋田市関係者・施工業者・近隣の代表者と仁井田地区関係者の42名の方々からご臨席を賜りました。

当日は玄関前に「秋田ふき」を植え、会場ステージ両袖にも「秋田ふき」の鉢植えを展示して開会しました。始めに同コミセンが地域の皆様から末永く愛される施設になることを祈念して、くす玉割りを右側に穂積市長・岩谷議長・藤田厚生委員長、左側には地元の富樫衆議院議員・相場元市議会議員（住民代表）・相場管理運営委員会会長の6名で実施しました。

主催者の穂積市長のあいさつに続き、岩谷議長と富樫衆議院議員からお祝いのごあいさつをいただき、最後に管理運営委員会からお礼のことばとして、「秋田ふきの里」仁井田へご来賓の皆様をお迎えしてオープニングセレモニーを開催できた喜びと、同コミセンの開館までの経緯や今後の運営委員会の取組等を交えた思いを話してセレモニーは無事終了しました。

なお、同コミセンは6月1日からオープンに向けて、運営委員会と受付スタッフ（6名）・清掃担当者（1名）で準備を進めて来ました。この準備期間中に仁井田地区52町内会、各種団体等の代表者による事前見学会を実施しました。

6月29日から開館して、現在は同コミセンの利用者・団体も徐々に多くなっている状況です。今後は関係者一同で力を合わせて、利用者から愛される施設になるよう、管理運営に邁進して行くことを約束して、南部地域の皆様に開館の報告をいたします。





# 南部各地区の取組・活動紹介

## 上北手地区

上北手地区振興会  
副会長 工藤 等

### 「街の美化推進」で交流の輪が広がってます

山手台団地は、530世帯約1300人が住んでおります。秋田市から「地域愛形成事業」で助成を得て活動しています。内容は、公園3か所(2916坪)、歩道1560mの草刈りを年3回ボランティア活動で街をきれいにしています。他に、年7回実施のクリーンアップは、お互いに談笑しながら、ゴミ拾い、草刈りなどで住民同士が交流し、年々その輪が広がっています。



公園歩道トンネル階段のゴミを拾いました

## 御所野地区

御所野連合町内会  
会長 多田 正明

### 地域の緑を住民の手で守る

御所野地域は皆様ご存じのように、多くの緑で囲まれた自然にあふれた街です。

当地域の街路樹など緑地帯の多くは、毎日住民が行き来する街の中心部に位置しております。

そこで、当地域では市民協働の一環として、市や県と連合町内会などが委託契約を結び、住民自らが年数回、地域の緑地帯の草刈をするなど、緑に囲まれた良好な街を維持するように努めております。



## 牛島地区

牛島地区社会福祉協議会  
顧問 菅原 昭子

### 「ぴあ牛島」で人の繋がりを!

社会福祉協議会で「ぴあ牛島」を立ち上げて1年がたちました。目的は「地域住民が気軽に集える場所づくり」、「災害時助け合いを円滑に進めるための人間関係づくり」、「子育て家庭の孤立化を防ぎ、安心して子育てができるようにする」などです。

このような趣旨のもと、毎月第2水曜日、なんびあ別館で午前中開催しています。

この場所が世代を問わず、人と人との繋がりを広め、深める場所であることを確信し、ゆっくりと地域に根ざしていきたいと思っています。



【南部地域づくり協議会なんびあ】  
〒010-1424 秋田市御野場一丁目5番1号  
電話 018-838-1211  
FAX 018-829-5311



【南部地域づくり協議会なんびあ別館】  
〒010-0062 秋田市牛島東六丁目4番5号  
電話 018-853-5727  
FAX 018-853-5728

## 大住地区

大住地区社会福祉協議会  
会長 長谷部 三夫

### 大住地区「自主防災活動」を紹介

大住地区自主防災連絡協議会が発足して11年になります。発足当初から毎年春季と秋季の2回大住地区内の場所を変えて、防災訓練を行っております。

また、平成26年には各町内会員の高齢化にあわせて、学区内の4団体(大住学区町内会長連絡協議会・大住地区社会福祉協議会・民生児童委員協議会・大住地区自主防災連絡協議会)で協議会を開催し、災害発生時高齢者を災害から守り、共助の仕組みを整え避難させるため、新たに大住地区避難支援策定委員会を立ち上げ、災害が発生するおそれがある場合の緊急連絡網の整備や個別避難支援プラン(要支援者・支援者)の作成・避難経路(マップ)の作成をするほか、自主防災連絡協議会と連携を図りながら災害を想定した訓練を居住地から指定の避難場所

まで、リヤカー・車椅子・徒歩(付添い人と一緒)などでの避難訓練を続けておりますし、今後も防災意識の高揚を図るため継続して訓練を実施してまいります。



## 四ツ小屋地区

四ツ小屋地区振興会  
副会長 新田 宏光

### 「四ツ小屋地域元気づくり協議会」の活動について

当地域での活性化を目指して3回の地域フォーラムを経て、まず実践しようということになり、本協議会が立ち上がった。これまでの主な活動としては、

- ① ファーマーズマーケット(せせらぎ市)と称して農産物を販売。
- ② 四ツ小屋交流(都市・農村交流)ということで、「なべっこイベント」を実施。さらに当協議会の計画策定、体制づくりのため
- ③ 住民ワークショップ講座、
- ④ 訪問者受け入れ講座を開催した。

さらにこれらの活動を踏まえて「四ツ小屋しんぼ(進歩)ジウム」と称して、講演会や地域野菜の料理試食会、公開討論会「四ツ小屋の未来予想図・外の目」を行った。せせらぎ市は今年度も継続して開催する予定であり、さらなる地域活性化のために現在様々なアイデアが検討されており、それらを実現すべく、スタッフ一同頑張っているところです。



## サークル紹介

### ♥ スマイル ♥ なんびあ

スマイル、名の通り笑いの絶えないミニテニス同好会です。会員は15名、月2回の練習日には極めて参加率が高く、それというもほとんどの人がテニス初心者なので、近隣の数名の方々が時折コーチとして私達にお付き合下さる貴重な時間だからです。強いサーブを取れた!鋭いカットボールを返せた!などと大騒ぎ…。今後も冷暖房完備の施設利用できる事に感謝しつつ健康に留意し、仲間とラケットを握り続けたいと願っています。



活動日 第1・3 日 12:00-15:00

### ◆ 牛島フォークダンスサークル ◆ なんびあ別館

南部公民館(現なんびあ別館)を拠点に昭和49年に設立され創立46年目となるサークルです。勤労者が参加できるよう活動の時間帯を夜間としています。

フォークダンスは最初は難しいと思うかもしれませんが、何回か踊っているうちにすぐに慣れます。踊りをすることによって、脳の活性化と身体運動により健康に寄与することも医学的に認められています。世界の文化と触れ合うことができるフォークダンスをぜひどうぞ。



活動日 第1・2・3 日 18:00-21:00